

出席者:佐藤恵子、松井健志、丸山英二、玉腰暁子

議事内容

今回、提示のあったサイト(京都府立医大)の研究計画ならびに各市大の計画変更について検討した。

中央事務局より提案のあったJ-MICC連合(九州大学の参加)について検討した。

中央事務局モニタリングの指摘事項について

- ・ 指摘事項のまとめを送る前に浜島先生から回答が届いている。改めてまとめをお送りする。

モニタリング結果のまとめ方について

- ・ モニタリング毎に対象地区の代表者には結果を返却している。全体としては、今まで実施したモニタリングを通して、固有名詞を出さない形でまとめる。
- ・ タイミングとしては、年度末の報告書に収めることを第一候補とする。
- ・ 今後、1-2月に佐賀、愛知県がんセンターのモニタリングを実施する方向で日程調整を進める。

採血総量上限の変更(30ml 50ml)について

- ・ 特に異論はない。が、50mlの根拠が示していただきたい。また、既にほとんどの地区の方法が決まってきていることから、採血量についても明示できるのならばその方がよいと考える。

WGIIIの研究案について

- ・ 各施設に資料提供をお願いする。依頼する資料は、
 - 倫理委員会規則、設置要綱、委員名簿
 - 倫理委員会への提出資料(申請書、計画書等)
 - 議事録、審査意見
 - 承認書、(あれば)承認条件
- ・ 資料が出揃った後、各施設代表者へのヒアリングを実施する。

意見書に対する回答について

- ・ 主任研究者から提出された回答書と研究モニタリング委員会・社会的諸問題検討委員会の意見書をJ-MICCのHPに掲載いただくよう依頼する。